



今日のトピック

- ✓ 保谷駅にホームドア
- ✓ 新たな移動手段の検討
- ✓ 令和5年度一般会計決算の認定に反対
- ✓ 東小学校の改修計画を問う～教室不足への対応は～
- ✓ こどもかわらばん こんなまちになったらいいな!

01▶ 保谷駅にホームドア設置へ 全駅に早期整備を

西東京市内で初のホームドアが、**保谷駅**に設置されることになりました。西武鉄道が発表した整備計画によれば、運転本数が多いほか、保谷駅止まりの列車が多数あり、**後続列車を待つ客がホーム上に滞留しやすいこと**等が優先する理由として挙げられています。この計画を受け、関連する補正予算が9月議会で成立しました。利用開始は来年度末、2026年3月の予定です。

市内各駅へのホームドア設置については、私も市議会で、2022年、2023年、今年と重ねて取り上げてきた事柄です。**まずは第一歩として喜びたい**と思います。ホームドア設置は、痛ましい事故を防ぐと共に、事故によるダイヤの乱れを減らす点でも有効であると思います。

市は地域公共交通計画の中で、中心拠点と位置付けた**保谷駅、ひばりヶ丘駅、田無駅**の3駅への整備を当面の目標としていますが、**通過列車が多い東伏見駅、西武柳沢駅**も同様に、あるいはより危険であるとお声をいただいています。引き続き、**市内全駅への早期整備**を求めてまいります。



ホームドア設置が決まった保谷駅



市内全駅への整備を求める(写真:田無駅)

02▶ 新たな移動手段の導入に向けた検討



市内には**公共交通空白地域**と呼ばれる、鉄道駅や路線バスへのアクセスに難があるエリアがあります。そうしたエリアでの移動支援を考える一環で、杉並区の荻窪駅南口エリアで実証実験中の**グリーンスローモビリティ**(低速で走る小型の電気自動車)に乗車してきました。

はなバスよりもサイズが小さいことから、住宅街の中の幅員の狭い道路でも走れ、騒音や排気ガスによる周辺への影響も小さいのは魅力であると感じました。

現在、市でも新たな移動支援の検討を行っていますが、こうしたグリーンスローモビリティや、近隣では東久留米市などで採用されている**デマンド型交通**(予約に応じて運行する)も含め、**市民のニーズ**に応えられる手段の導入を求めています。

■田無・保谷両庁舎にマイボトル用給水機

今年7月から、田無庁舎2階および保谷庁舎1階にマイボトル用給水機が設置されました。以前にも私も市議会で提案していました。ペットボトルの利用削減につながりますので、ぜひ皆さんもご利用ください。



■マイナ保険証との両立を求める陳情

「当面の間現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書の提出を求める陳情」は9月19日の本会議で採決が行われ、立憲、共産、維新・国民民主、生活者ネットなど12名が賛成、自民、公明の12名が反対で可否同数になり、議長裁決で**不採択**になりました。私は、マイナ保険証の利用率は極めて低く、12月2日から健康保険証の新規発行停止は性急だと主張しました。

西東京市議会議員 田村ひろゆき

2018年12月初当選。無所属2期目。1978年7月西東京市向台町生まれ。向ヶ丘幼、上向台小、田無一中、中央大学杉並高、中央大学法学部政治学科卒。元旅行会社社員、武蔵野大学職員、衆院議員秘書。議員インターンシップの運営を柱に若者の政治参加を進める活動に20年以上関わってきました。SNSに力を入れ、地元情報や市議会の最新情報をほぼ毎日発信中。ぜひフォローしてください。

090-9686-4581

info@tamura-h.net

https://tamura-h.net

@tamura__h(アンダーバー2つ)

@tamurahiroyuki.nishitokyo

@tamurahiroyuki.nishitokyo



いいね！西東京

市政報告かわら版は、議会翌月の1・4・7・10月発行予定です。

こども かわらばん



こんなまちになったらいいな！



この夏(なつ)、小学生(しょうがくせい)から高校生(こうこうせい)までが参加(さんか)する「こども会議(かいぎ)」がありました。このまちでほっとできる場所(ばしょ)と、ほっとできない場所をだしあって、どんな場所があったらいいとおもつかをはなしあうというものでした。ボールあそびができる公園(こうえん)、ひろい図書館(としょかん)、映画館(えいがかん)、あき家(や)を改造(かいそう)した古民家(こみんか)カフェ、安全(あんぜん)な道路(どうろ)や駅(えき)など、たくさんの「あったらいいな」ができました。そして、実現(じつげん)するために自分(じぶん)たちもつだいたい！という声(こえ)もありました。みんなの声をいかして、すこしでもいいまちになるようがんばります。

おとなのかたへ：子ども会議は7月と8月の3日間にわたり開催され、小学生から高校生まで30名が参加。出された意見は今後市の計画「子育て・子育てワイワイプラン」に反映されます。

03 令和5年度一般会計決算の認定に反対

毎年9月議会で行われるのが、前年度の決算審査。決められた予算に従い、適切に、効果的に事業が行われたをチェックするものです。私は、子どもがど真ん中のまちづくりなど、池澤市長の掲げる市政運営の方向性には基本的に共感していますが、**今回は指摘すべき課題の方が大きい**と判断し、反対しました。

主な反対理由として、キャッシュレス決済ポイント還元事業の大幅な予算超過等の影響で、多額の予備費充用が繰り返されたこと、過密化する学童クラブへの対策が進まなかったこと、東小学校の教室不足に対する認識の甘さにより対応が遅れたこと(詳しくは下記を参照)を挙げました。

賛成 20

自民⑦ 公明⑤
立憲④ ネット②
維新・国民②

反対 6

共産③
無所属③
(納田・長井・田村)

※敬称略



04 東小学校の教室等改修計画を問う



東小学校では、令和7年度から**特別支援学級の教室不足**が生じます。この対応を昨年12月下旬から1月にかけて検討した結果、**住吉小学校に特別支援学級を新規開設する案を「最善」と**しました。ところが、4月に新教育長が着任すると、学びの継続性等の観点から、**東小の自校内での対応に方針転換**するに至ったのです。

実は、昨年の2学期の段階で、特別支援学級1クラス分にあと1名と迫る7名の転学がありました。「この時点で危機感を持ち検討を開始していれば、このような混乱はなかったのでは」と、議会でも厳しい指摘が相次ぎました。また、**今回の改修により東小から家庭科室がなくなるという新たな課題**も明らかになりました。児童、保護者が納得できる説明を求めます。

■柳沢、東伏見エリアに期日前投票所の開設を望む

これまで市議会で、投票しやすい環境づくりについて取り上げてきましたが、その一つが期日前投票所です。9月議会では、現在の3か所(田無庁舎、エコプラザ西東京、ひばりが丘図書館)の配置バランスを考えると、柳沢、東伏見エリアへの期日前投票所を望むと質問しました。

活動報告

7月から9月にかけての
田村ひろゆきの活動をご紹介します

HP・SNSでも発信中！

いいね！西東京 🔍



地元中学校であいさつ運動



地方議会サミット参加



高校生インターン受け入れ①



高校生インターン受け入れ②



認知症啓発イベント

議会報告会(田村ひろゆきの議会トーク) 田無&保谷にて開催

以下の日程で開催します。市政へのご意見・ご要望等をお聞かせください。
事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

- ①10月13日(日) 14時00分～15時30分 @J:COMコール田無4階 会議室B
- ②11月 9日(土) 10時30分～12時00分 @タクトホームこもれびGRAFAREホール1階会議室

編集後記

水の持ち込みで委員会が長時間ストップしてから3年。今年6月の定例会から、試行的に委員会室へのマイボトル等の持ち込みが可能となりました。早いうちに「試行」が外れればいいなと思っています。